

2019年7月30日

各 位

会社名 カナレ電気株式会社
 代表者名 代表取締役社長 大野淳一郎
 (コード番号 5819 東証 第一部)
 問合せ先 取締役管理部長
 小淵 敦
 (TEL. 03-6435-6940)

第2四半期業績予想値と実績値の差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

2019年1月30日に公表しました2019年12月期(2019年1月1日～2019年12月31日)の第2四半期連結業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。また、2019年12月期の通期連結業績予想につきましても下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2019年12月期第2四半期連結業績予想数値と実績値との差異(2019年1月1日～2019年6月30日)

(金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想 (A)	6,090	725	740	520	円 銭 77 04
今回実績値 (B)	5,695	571	586	336	49 84
増減額 (B-A)	△395	△154	△154	△184	—
増減率 (%)	△6.5%	△21.2%	△20.8%	△35.4%	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2018年12月期第2四半期)	5,561	724	729	512	75 88

2. 2019年12月期通期連結業績予想の修正(2019年1月1日～2019年12月31日)

(金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	12,200	1,500	1,540	1,060	円 銭 157 05
今回修正予想 (B)	11,500	1,160	1,190	730	108 16
増減額 (B-A)	△700	△340	△350	△330	—
増減率 (%)	△5.7%	△22.7%	△22.7%	△31.1%	—
(ご参考) 前期実績 (2018年12月期)	11,371	1,462	1,480	1,028	152 39

3. 差異及び修正の理由

主にアジア圏の販売子会社の業績が伸び悩むなか、国内需要が継続して旺盛で十分にカバーが可能と見込んでおりましたが、第2四半期以降も持ち直すことが出来ず、加えて当社において新基幹業務システム導入計画変更に伴う減損損失も発生したことから、特に利益面において当初予想数値と第2四半期連結実績数値とで差異が生じました。また、下半期におきましても海外業績の回復は難しいと予想されるため、通期の連結業績予想についても修正を行うものです。

なお、今回の業績予想修正に伴う第2四半期末及び期末配当予想の修正はありません。

(注) 上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確実な要素を含んでおります。実際の業績につきましては、様々な要因により上記業績予想数値とは異なる場合がありますので、ご承知おきください。

以上